

一般社団法人日本経営士会
東北支部 会員各位

一般社団法人 日本経営士会
東北支部 支部長 佐藤光子

平成27年6・7月情報通信

拝啓 残暑の候、皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は支部の活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本部総会の決議、結果は『マネジメントコンサルタント』の広報誌でご覧の通りですが、東北支部長として本部への要望をいたしました。

支部あつての日本経営士会と思っています。形式の支部長会議ではなく実のある理事会・支部長会議を最低年2回以上開催してほしいです。そして、本部と支部が一丸となって日本経営士会を再構築していくのが急務と思います。支部はそれぞれがんばっています。全国にすばらしい会員がおります。日本経営士会の為に智恵を出し会いましょう。本部はすばらしい智恵、人材を取り入れてください。

今、日本経営士会は変革の時です。次世代へつなぐ責任があります。私たちは経営のプロです。自らの行動で示していきましょう。28年度は支部長、理事は選挙により選ばれます。やる気のあるリーダーが全国から集まることを期待します。

敬具

①[報告] 山形支援センター公開セミナー第1弾

開催日 : 平成27年6月13日(土) 13:30~15:00

場所 : 山形ビッグウィング

講師 : 小林 みのる 氏

- 内容 ;
- ・「人づくり」が会社経営を楽にする
 - ・売り上げ倍増する人づくりの方法
 - ・人の心を動かせれば、仕事は楽しくなる
 - ・楽しく儲けるにはどんな人づくりが必要か?



講師 小林みのる氏



研修風景

講師は、世界一感動するハガキで売上倍増させる経営士小林実先生です。

先生のこれまでの経歴から、病気の克服体験、手作りの絵葉書マーケティングのお話等、幅広く且つ楽しくためになる講義でした。(表伸也)



参加者の声・・・宮崎恭子会員

今回、山形支援センターの公開セミナー第1弾に参加することが出来、改めて人の心を動かすことの難しさを感じました。毎日お客様の幸せを考えて仕事をしているだろうか。自分の仕事はお客様を感動させているだろうか。そう考えてみると、毎日時間に追われ、感動はおろか大切なものや大切なことを忘れ、お客様のことでなく、常に自分中心の思考に陥ってしまいがちの日々を、小林先生のセミナーを受けることで再び、自分を根本から改善しなければならぬと思いました。筆不精の私ですが、日頃の感謝を形で表していきたいと思いました。仕事上最も大切な資源は感動。今日も私は脳みそに汗をかきながら仕事を楽しまたいと思います。

②[報告] 東北支部MPPリーダー研修

開催日 : 平成27年6月28日(日) 10:00~17:00

場所 : 山形ビッグウイング

スケジュール	10:00~10:10	オリエンテーション	支部長
	10:10~10:20	MPPリーダー研修の意義	上野延城
	10:20~12:00	MPPリーダーマニュアルの確認・討議	佐藤光子
	12:00~13:00	昼食・休憩	
	13:00~14:30	MPP外部活用事例と討議	上野延城
	14:30~15:30	次世代型MPPリーダーのあり方	上野延城
	15:30~15:45	休憩	
	15:45~16:30	MPPの活性化対策	上野延城
	16:30~17:00	報告書作成・リーダー登録証授与	



講義風景



登録証授与



研修後、上野延城講師を囲んで

MPPリーダー登録更新者	
3966	庄司芳昭 会員
2367	茂木達男 会員
3673	岡崎充男 会員
4606	庄司孝一 会員
2358	佐藤光子 会員

③[報告] 本部総会

開催日 : 平成27年6月29日(月)

場所 : 弘済会館 4階

- 議題 :
1. 理事会決定事項について
 2. 第61回通常総会議事進行について
 3. 第49回経営士全国研究会議及びアワード2015について
 4. 新規会員増強について
 5. 27年度事業計画、予算の確認について
 6. その他

東北支部より参加者 佐藤光子会員 細川榮子会員

④[報告] 福島支援センターMPP研修

開催日 : 平成27年7月18日(土) 13:30~16:30

場所 : 郡山市民文化センター

- スケジュール
- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 13:30~13:40 | 福島支援副センター長 佐藤泰男あいさつ
東北支部長 佐藤光子あいさつ |
| 13:40~16:15 | MPP研修 MPPの説明、討議、まとめ |
| 16:15~16:30 | チーム発表 |
| 17:00~ | 懇親会 (MPP参加者12名、懇親会14名参加) |

ケースコード : 35-003-106

ケーステーマ : 小企業の近代化対策～経営者の意識改革～

今回は、伝統あるダンボール製造販売会社である。社長は昔かたぎの方で感覚で会社を運営してきた実績から、家族や従業員の意見に耳を傾けないワンマン経営を行っている。その社長にどのように説明して経営改善を行うかが本件のテーマである。



参加者記念撮影



研修の様子



『MPPに参加して』 日高見税理士法人 佐藤 広文氏

私は今まで様々な研修に参加してきましたが、今回の研修のような研修は初めて体験する研修であったと感じました。私は職業が税理士事務所の職員であることから、税務や経営に関する様々な研修に参

加してきました。しかし、その研修等に共通することは、全て「数字」を使っているということであります。この研修を受ける前までは、「自分たちは職業が職業であるため、数字を使う研修は当たり前」という考えを持っていました。しかし、今回の研修は売上や借入金といった自分たちの「当たり前」が出てこなかったため、正直に言いますと最初の方は戸惑いがあったように思います。しかしながら、実際の業務を考えてみると、今回の研修のように数字が一切出てこないで、経営者の相談に乗るといったことが多々あると思いました。そう考えてみると、今回の研修は自分にとって実践的で今後の仕事にかなり参考になると思いました。また、最後の発表では、チグハグな発表となってしまいましたが、とても良い経験になったと思います。今後は秋にある経営士補の研修、来年にある経営士の研修に参加し、経営士の資格取得をめざしていきたいと思います。



『MPPに参加しての感想文』 日高見税理士法人 込堂 敦盛氏

7月29日に郡山でのMPPに初めて参加させて頂きました。MPPは、事例となる会社の状況が大幅に与えられ、そこから、会社の状況及び家族間の関係を各々が考え、その上で、当該会社及び家族に対しての「解」を導き出すという内容でした。前提となる会社は、安定した取引先もあり、業績に関しては良好という印象を受けました。しかしながら、就業規則等の不整備、会計処理能力の欠如など内部統制については問題を抱えている状態にありました。このような状況から、私が当該会社に対して導き出す解は、経営者に対して近年増加している労働訴訟の危険性を認識してもらうこと、自計化等の取入れにより、会計の役割を向上させ、意思決定機能の強化を図るといったものでした。私は、規則や処理の整備にばかりに目がいていましたが、経営士の先生方は、規則や処理に不備があるというところから、社長の性格までも推測し、「こういった不備のある会社の社長には～」というように、性格等も考慮した解を導き出されていました。今回の研修では、経営士の先生方の考えを聞くことが出来き、非常に勉強になりました。



『MPPに参加して』 日高見税理士法人 佐藤 好彦氏

私は会計事務所に勤務している。そのため、クライアント訪問時に経営相談ないし経営指導をする際には、数字からみた指摘が多いように思う。数字で示すということは、非常に明瞭であり、説明の裏付けにもなると思っていたが、それだけで良いのかという疑問も持っていた。今回、初めてMPP研修に参加し、沢山の気づきがあったと思う。ただ話を聞くというスタイルではなく、グループでのミーティング形式という研修スタイルは、ただ聞き流してしまいがちな研修とは大きく違い、中途半端に手を抜くことはできず、非常に考えさせられるものであった。経営士に登録されている方々には、税理士や社会保険労務士、企業において生産管理に携わっておられた方など、さまざまな有識者が存在する。そのような方々の視点は、実に多彩なものであり、自分などでは気づきもしないような意見も多数あった。今後において、クライアントに的確なアドバイスができるよう、まずは自分自身を高めていかなければならないと感じた。そのためにも、意欲的に研修に参加し、さまざまなものの見方ができるようにならなければならないと感じた。



『MPPに参加して』 日高見税理士法人 東海林 佑樹氏

今回初めてMPPに参加し、日々の業務とは違う視点での討論を行なえ多くのことを学ばせて頂きました。討論方式として、事例を分析することによって、原理・原則を引き出すものがケーススタディですが、MPPでは、実例を用いチーム討議することによって、意思決定の訓練を行うケースメソッドにより討議を行いました。実際の実例を用いることにより将来どうするべきかを具体的に討論することが出来ました。私は、会計事務所に勤務しているため、クライアント先から経営や人事状況を相談される機会が多くあります。その中でも中小企業を中心となるため、今回の事例は身近であるものでした。経営や人事状況の相談や説明をする際には、数字中心となりがちで、会社内部へ踏み込んで相談に乗るといったことは少なかったと思います。今回のテーマである中小企業の中でも親族経営の会社は、私自身身近な会社であるため、今後の業務に生かしたいと思います。MPPに参加している方々は、様々な業種の方がいるため、私自身気づかない視点で意見を出して頂きたくさんの気づきを頂きました。今後において、クライアント先に対し、数字面だけでなく、その会社の背景にあるものを読み取りそれを表面化し、アドバイスを行っていかねばと感じさせられました。

⑤～東北支部から躍動！誇る経営士の声～



庄司 孝一 会員

私が経営士会に入会してから早いもので10年以上となりました。首都圏の大手電機メーカーで原子力関係（高速増殖炉・高温ガス炉及び沸騰型軽水炉）の開発設計技術者として企業内人生をスタートし、管理職を経て約30年間務めた後に、個人的な都合で山形に帰省する事となりました。

第二の勤め先は（公・財）山形県企業振興公社で、こちらでサブマネージャーとして企業や個人の窓口相談を始めとするありとあらゆる相談を熱しました。まさに創業から経営革新や事業承継に加えて事業整理（廃業&自己破産）までです。この間のスキルが経営士や（一・財）日本ビジネス・インキュベーション協会（略称；JBIA）/シニア・インキュベーションマネージャー（略称；S-IM）及び現職（(独)中小企業基盤整備機構（略称；中小機構）東北本部/チーフアドバイザー）の礎となっています。山形県企業振興公社でサブマネージャーとして7年を経過した後に、現職に移りました。体の良いヘッドハンティングと説明すると聞こえが良くなりますが、ここが第三の職場で、今年が7年目となります。中小機構の仕事は、通称三法と言われる国の中小企業施策（法律の下の新事業創出を目指す中小企業の支援策）の実施機関での専門家としての企業サポート（通称；ハンズオン支援とされています。）です。三法とは、具体的な根拠法は①中小企業地域資源活用促進法（通称；地域資源活用）、②農商工等連携促進法（通称；農商工連携）、③中小企業新事業活動促進法（通称；新連携）の3つの法律の下の中小企業支援策です。それぞれの法律に基づく事業計画の認定を得る事で補助金を始めとするさまざまな支援策を受ける事が出来ます。小職の仕事は、法の下での認定を得る為の事業計画の作成から認定後の事業化達成までトータルサポート（ハンズオン支援）をします。現職と経営士としての仕事は相似です。個人の力量には限界があり常に新しい事に取り組む企業を支援するには、多くの方々の知恵や労力を活用する以外にありません。この観点から経営士会は、切り口の異なったネットワーク（人脈）として大いに活用が期待出来ます。今後も機会あるごとに、東北支部の経営士の方々とネットワーク構築に向けたお話しをさせて頂ければ幸いです。

以上

⑥[募集] NJK 女性経営士の会 in 山形

日時：平成27年8月29日（土）13:30～17:00

場所：山形テルサ

内容；MP研修（トライアルケース）、懇親会

参加予定者（8/8現在）敬称略

No	氏名	支部	No	氏名	支部	No	氏名	支部
1	近藤 安弘	山梨	13	佐藤 光子	東北	25	日下部 靖広	山形(一般)
2	一瀬 千恵美	山梨	14	佐藤 泰男	東北	26	枝松 祐子	山形(一般)
3	松永 桂子	山梨	15	横山 のりこ	東北	27	大滝 ちよ	山形(一般)
4	金子 孝幸	山梨	16	表 伸也	東北			
5	臼倉 恵美子	埼玉	17	庄司 芳昭	東北			
6	上野 延城	埼玉	18	今野 芳則	東北			
7	塚本 裕宥	北茨城	19	加藤 和弘	東北			
8	青木 幸江	東京	20	庄司 孝一	東北			
9	土橋 留美子	東京	21	宮崎 恭子	東北			
10	島影 教子	東京	22	岡崎 充男	東北			
11	青樹 道弘	東京	23	細川 榮子	東北			
12	平山 道雄	東京	24	佐藤 義和	山形(一般)			

⑦ [募 集] 第2回ブラッシュアップ研修

日 時 : 平成27年9月12日(土) 13:00~16:30

場 所 : 深田会計マネジメント研修室(仙台市青葉区)

講 師 : 今野芳則会員、表伸也会員

あと1名、講師を募集します。
可能な方は、至急支部長までお申し出ください。

⑧ [募 集] 第49回経営士全国研究会議

日 時 : 平成27年10月11日(日)~12日(月・祝日)

場 所 : ANAクラウンプラザホテル成田

東北支部からも多くの方のご参加をよろしくお願ひします

⑨ [募 集] 第2期 経営士補養成講座 in 郡山

経営士補養成講座 研修プログラム

各日:10:00~17:00

於:郡山市労働福祉会館・郡山中央公民館

日 程		研 修 内 容		概 要	時 間
1	10月24日 (土)	A	開講式	オリエンテーション	0.5 h
			経営士補とその役割	産業で必要とする人材	0.5 h
		B	企業経営の基本	経営理念、経営戦略、経営計画	2 h
			MPP手法の理解	MPPの活用による管理方法を理解する	3 h
2	10月31日 (土)	C	財務 (財務の重要性)	企業財務の概要	3 h
		D	販売とマーケティング (販売の役割)	販売管理の基礎知識 マーケティングと戦略	3 h
3	11月7日 (土)	E	生産(モノづくりのポイント)	生産管理の基礎知識	1.5 h
		F	品質管理	品質管理の基礎知識	1.5 h
			人事 (人事のポイント)	人事管理の基礎知識	3 h
4	11月8日 (日)	G	情報管理 (情報管理の重要性)	情報管理の基本	3 h
		H	コンプライアンス	企業経営と法律	2 h
		I	中小企業経営者の講話		1 h
5	11月14日 (土)	J	環境経営 (環境と経営の両立)	環境経営システム	3 h
		K	小論文作成	1500字程度	2 h
			閉講式	修了証授与・入会案内	1 h

※上記スケジュールは諸事情により変更することがあります。

⑩[平成27年度 東北支部年間事業計画]

年 月	本部	役員会	経営士養成講座	経営士補養成講座	専門委員会・支援センター連携事業	ブラッシュアップ研修	各支援センター
H27 4 月		4/18 役員会					宮城支援センター 無料経営相談
5 月		5/23 報告会・講演会				5/23 ブラッシュアップ研修	
6 月	6/29 理事支部長 会議 本部総会	6/20 役員会					6/13 山形支援センター 会員・一般向セミナー
7 月		7/11 役員会			MPP リーダー研修		7/18 福島支援センター MPP 研修
8 月	8/29 NJK in 山形						宮城支援センター 無料経営相談
9 月		9/12 役員会				9/12 ブラッシュアップ研修	北東北支援センター 無料経営相談
10 月	10/11・12 全国研			福島支援センター 一経営士補養成 講座 10/24・31			北東北支援センター 無料経営相談
11 月				11/7・8・14 11/21（面接日）			
12 月		12/5 役員会					
H28 1 月					1/30・31 山形・宮城 一泊 MPP 研修		
2 月							宮城支援センター 無料経営相談
3 月		3/26 役員会					

※この事業計画は、3月28日の役員会にて確認されました。また5月23日の定時報告会においても承認されました。なお、期中においては、講座および研修等については追加・変更になる場合があります。